心に届く旅
阪急交通社
Direct to your heart

2025年12月12日
HTRPR-25-050

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ　旅行概況（10 月分）について

2025 年 10 月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

（単位：千円）

区　分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	15,158,109	12,346,822	122.8%
国内旅行	19,834,192	18,964,787	104.6%
訪日旅行	1,336,927	1,013,411	131.9%
合　計	36,329,228	32,325,020	112.4%

【概況】

10 月の営業概況は、総取扱額 363 億 2,922 万 8 千円、前年同月比 112.4%となりました。

海外旅行は、2025 年 10 月の出国日本人数が 2019 年同月比で 74.8%に留まり、前月から 4.8 ポイント減少しました。市場は全体として回復基調にはあるものの、回復ペースは一進一退の状況です。

このような状況の中、当社はインドやインドネシア・バリ島のデラックスホテルを利用した付加価値のある商品をテレビ通販で全国販売した結果、当該方面が好調に推移したほか、需要喚起のためのキャンペーンにより、ハワイや、欧州、中南米の集客も伸長しました。さらに、紅葉やオーロラ観賞ツアーが人気のカナダも前年を上回るなど、海外各方面の回復が進みました。

海外旅行の 10 月の取扱高は 151 億 5,810 万 9 千円となり、同月比で 122.8%と前年を大幅に上回りました。

国内旅行は、観光庁が発表した宿泊旅行統計調査（第一次速報）によると、2025 年 10 月の日本人延べ宿泊者数が前年同月比で1.5％減少し、物価高の影響による需要の停滞が続いているとみられます。

このような状況の中、当社は閉幕間近の「大阪・関西万博」の入場チケット付き商品の募集告知を強化しました。さらに、秋の旅行シーズンに向けて、「にっぽん丸」と「飛鳥Ⅱ」のチャータークルーズ販売にも積極的に取り組みました。

その結果、近畿が前年を大きく上回ったほか、九州も、邦船のチャータークルーズやオールインクルーシブホテルを利用する商品が支持され、伸長しました。また、イベントと組み合わせた日帰りバスツアーが好調であった東海エリアも堅調に推移しました。

10 月の国内旅行の取扱高は、198 億 3,419 万 2 千円、前年同月比 104.6％となりました。

株式会社阪急阪神ビジネストラベル

（単位：千円）

区　分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	3,097,746	2,912,094	106.4%
国内旅行	221,320	198,305	111.6%
訪日旅行	22,060	20,091	109.8%
合　計	3,341,127	3,130,491	106.7%

【概況】

10 月の営業概況は、総取扱額 33 億 4,112 万 7 千円、前年同月比 106.7％となりました。海外旅行は、グローバルな経済活動が活発となり、企業の業務出張が堅調に推移しました。取扱高は前年同月比 106.4％となりました。

国内旅行も同様に、業務出張が業績を牽引し、取扱高は前年同月比 111.6％と大きく伸長しました。

2社合計取扱額

株式会社阪急交通社 、株式会社阪急阪神ビジネストラベル

（単位：千円）

区　分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	17,881,715	14,892,896	120.1%
国内旅行	20,009,449	19,127,558	104.6%
訪日旅行	1,358,987	1,033,502	131.5%
合　計	39,250,151	35,053,956	112.0%

※2 社間の取引を相殺したものです。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社阪急交通社 広報部
〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9　TEL：03-6745-7333 ／ FAX：03-6745-7351
〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25　TEL：06-4795-5711 ／ FAX：06-4795-5724